

奥多摩湖畔の明るい山頂へ 倉戸山

実施日 2020年10月25日2
 天候 晴れ
 リーダー CL涌井 良明 SL渋谷 京子
 参加者 涌井良明、渋谷京子、服部美
 千代、石附智江、小村井好枝、
 石原勝正、宮崎敏男、阿部み
 ゆき、G(北篠) 計9名
 費用 JR1,300円(立川起算) 8
 80円 計2,180円
 タイム 奥多摩駅(8:21~35)倉戸口BS
 (8:51~9:01)倉戸山(11:00~11
 :50)女の湯BS(13:22~13:57)
 奥多摩駅(14:15)

コロナ禍や記録的な天候不順も手伝わ
 思うように山に行けない日々が続く
 が、10月で一番の秋晴れに恵まれた日
 曜に歩行時間は短めだったものの、標高
 差600mは登りも降りも急傾斜の歩きは
 十分に手応え(脚応え)もあり、下山では
 キラキラに輝く奥多摩湖の湖面にも癒
 やされ、楽しさを充分に感じられる山行
 となった。紅葉はまだまだこれからで山
 頂付近に少しといった感じだった。

混雑回避で新宿発直通的のホリデー快
 速の一本前で着いたのだが、奥多摩
 前はコロナ禍、ソッなにそれ？ととい
 った雰囲気でもいつもの休日並みに人
 群れである。丹波方面行のバスは例に
 よって人波の解消で時刻表に拘らず
 に、鴨沢までの臨時便を含めて随時運
 行していた。事前に連絡しておいたの
 で、コロナもあるので各自で倉戸口ま
 で臨時便・定時便で集まった。

ゲスト含め総勢9人となり、便宜上
 2班体制とした。

トンネル手前を左の舗装路を緩く上
 っていく。温泉神社への階段道入口が



登山口、いきな
 りの階段であ
 る。神社の先、山
 水道施設から山
 らしくなる。た
 分かってはほぼ
 が山頂までほ
 一気に登って行

くので、それなりにずっと急登の道が続
 く、樹林帯なので展望も得られずいわ
 ゆる単調なただの急登が続く。



これでは奥多摩で
 も人気の部類に
 なるのも仕方な
 いかも知れない。
 山が久し振りのメ
 ンバーも下り、牛
 歩の登りで高度を

上げる。急登がゆるくなると直下の明るい樹林
 帯の短い急登が終わると広々とした山頂
 部に着く。通過地点を示す道標に倉戸山
 とあるが、山頂標識はなかった。
 三角点は道標から少し離れた場所に設
 置されていた。

時間は早い
 が、後は下りに
 なるのでのんび
 り時間を取って
 ランチである。が
 すでに陽射しが
 うれしい季節に
 なっている、一
 部色付きを済ませ
 なコントラスト見
 休養後写真を撮
 Sへ向けて下山
 ノ巣山方面へ縦
 ヤレンジしたいが
 と心許ない(-;-)



山頂部は緩やかな道だが、当然のごと



く一気の急下降に
 なってくる、山
 高原地図で……扱
 いになっているが、
 道型は比較的明瞭
 だが傾斜による難
 易度が高いためだ

ろう、特に登りに使
 ろう。それでも数カ所は休憩ポイントにな
 り。そうな場所もある。クルマの音も聞
 えるようになると奥多摩湖がチラチラ見
 え、射光に湖面が輝
 るようになる。

湖畔の斜面をト
 ラバースして国道
 (R411)の女の湯BS
 に下山した。



30分程でで奥
 多摩駅へ出て、今
 日は完了。参加の
 皆さん有り難うご
 ざいでした。また皆
 山を楽しみたいと思
 います。

(記&写真・涌井 良明)
 (写真提供・石原 勝正)